

Cente Technical Information

発行番号	101-0124	Rev	第1版	発行日	2024/09/02
題名	アンマウント中にfclose()を実行するとファイルクローズができなくなる問題について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Centе FileSystem Ver6.11 ~ Ver6.50				
影響API	fclose				
関連資料	なし				

【現象】

ファイルオープン中にメディアをアンマウントしfclose()を実行すると、エラーになりファイルをクローズすることができません。
その後、再マウントしても、対象のファイルを削除しようとするときCT_OPENエラーが発生し、
またfclose()を繰り返し実行してもファイルをクローズすることが出来ない状態になります。

《発生条件について》

以下の順番で処理を実行した場合に発生します

- ①ファイルをオープン(モードは問いません)
- ②ファイルクローズせずにアンマウントを実行
- ③fclose()を実行

【原因】

fclose()ではエラーが起きた場合、ファイル構造体のメンバ"stat"と"name"をクリアします。
"stat"はファイルオープン状態のステータス(主にファイルポインタを引数として渡す関数で使用します)
"name"はファイル名(主にファイルポインタを引数として渡さない関数で使用します)
除去中にfclose()を実行した場合、本来ファイル構造体のメンバの"stat"と"name"をクリアする必要がありますが、除去中は"stat"のみクリアを行っておりました。
それにより、"name"を確認するremove()やmove()を実行するとCT_OPENエラーが発生し、"stat"を確認するfclose()を実行した場合、CT_NOT_OPENエラーが発生します。

【回避方法】

■運用での回避方法

reset_fsys()の実行後、FileSystemの初期化シーケンスを実行することにより解消されます。

■プログラムによる回避方法

修正ソースにつきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上